

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 ☐ 院内掲示 ☒ 井上病院のホームページで公開する

研究課題名	腹膜透析カテーテル留置術のカテーテルと開腹創と腹壁固定位置の定型化 (承認番号 308)		
研究の意義・目的	腹膜透析 (PD) カテーテルは PD 液が速やかに全量排出される位置にあることが理想的である。 2020 年 6 月から 2021 年 12 月に当院でカテーテル留置術を行なった 14 例から良好な排液が得られるカテーテル位置を検討した。その検討を基に『定型的カテーテル留置術』を考案し、2022 年 1 月から 2023 年 12 月に 21 例に対して行い、カテーテル機能が向上したかどうか検討した。		
研究期間	承認後から 2026 年 12 月 31 日まで		
研究対象者の範囲	井上病院で 2020 年 6 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日に当院で腹膜透析カテーテル留置術を行なった患者さまが対象です。		
利用又は提供する試料・情報の項目	なし		
研究成果を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表する		
試料・情報の提供方法	なし		
研究組織	● 試料・情報を利用する者の範囲としての研究機関名とその代表者氏名 ● 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称		
	【研究代表施設】施設名：社会医療法人愛仁会 井上病院		
	研究代表者	所属：診療部	職名：外科主任部長 氏名：藤原一郎
	【共同研究施設 1】施設名：		
	研究責任者	所属：	職名： 氏名：
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。		
拒否を受け付ける方法 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応	井上病院 外科 藤原一郎に連絡。		